

思春期・青年期の子どもたちのための友達づくりのSST

PEERS®プログラム

PEERS® (Program for Education and Enrichment of Relational Skills)とは、米国 UCLAの研究者によって思春期の自閉スペクトラム症(ASD)や社会性に課題がある子ども達向けに作成されたプログラムです。子どもグループと親グループそれぞれ全14回のプログラムに参加してCいただきます。UCLA 認定講師がプログラムを実施します。

<PEERS®で学べるスキル例>

- ・友だちと楽しく会話する方法
- ・自分にあった友だちの見つけ方
- ・電話・ネット・SNS の使い方
- ・会話に入る/会話から抜ける方法
- ・ユーモアの適切な使い方
- 友だちと楽しく遊ぶためのルール
- ・からかい/いじめへの対応方法
- ・思いのすれ違いへの対応方法

【対象】 小学6年生~高校生とその保護者 10組程度

【期間】2024年10月16日(水)~12月25日(水) *水曜日開催 日程の詳細は参加者に後日ご案内します。

【時間】16:00~17:30

【場所】大町市又は松川村内 *参加者に後日ご案内します。

【料金】全10回 15000円 (お休み等での返金はありません。)

★今回のみのお得価格です★

*通常:全14回42000円 ⇒ 初回限定:短縮版 10回20000円

*2024年度「月と風の子ども基金」助成により、20000円⇒15000円

【申し込み方法】申し込みフォームから入力 又は メール(10月13日締め切り) QRコード

申し込みフォームURL

https://forms.gle/9XMXGWUCYdZApzrWA

メール

holuholu0804pono@gmail.com

【後援】 大町市教育委員会、松川村教育委員会 白馬村教育委員会、池田町教育委員会



<PEERS®の効果>

- ①社会の中での社会的なふるまい (ソーシャルスキル)の 知識が身につきます。
- ②コミュニケーション能力が向上します。
- ③グループでスキルを使いながら楽しく遊び、 実践力をつけられます。





<他のSSTと何が違うの?>

- ①科学的な効果があることが証明された数少ないSSTです。
- ②自閉スペクトラムの特性のある子どもたちが苦手とする スキルにフォーカスされています。
- ③思春期の子どもたちを対象にしています。
- ④スキルを日常に般化(定着)していく仕組みがあります。

<参加までの流れ>

- ①申し込み (10月5日締め切り)
- ②親子+スタッフで面談
- ③参加決定の連絡
- ④参加費の支払い (当日までに)

★助成金について★
「月と風の子ども基金」
令和5年度に大町市出身の
男性の方からの寄付により
設されました。この基金は子
どもたちの笑顔が北アルプスの里や街中にあふれるようした。
中間の根の取り組みを応じるたちの基本です。今回は参加費減額に
活用させていただきます。

参加費 15000円は自己負担 としてお支払い、減額分500 0円は領収書(助成金報告 用)をご記入いただきますので、ご了承下さい。 <どんなことをするの?> 毎回、リーダー(講師)や コーチ(サポートスタッフ)と 共に小集団形式でセッションを行います。

ロールプレイなどの練習を しながら、双方向の会話 のしかたや、ユーモアの適 切な使い方、からかい言葉 への対応方法等について学 びます。

PEERSプログラムは14セッション全てを実施することでスキルが身につくように構成されていて、学ぶ順番や積み重ねも効果的に学ぶための重要な要素です。

※今回は、14回のうち10回を実施します。ご希望があれば、残り4回を来春にオプションプログラムを実施する予定です。
(参加費別途)

※12月25日は、2回分のセッションとなります。

<保護者の方へ> 通常の思春期版のプログラムは、子どもと保護者に分かれて、同時にセッションを 行います。

今回は、保護者セッションは 別日にオンラインにて4回実 施をします。

※予定(変更の可能性あり)10月21日(月)15時~11月4日(月)15時~11月25日(月)10時~12月17日(月)10時~²

各回のお子さんたちが学んいる内容については、書面で共有します。書面を読みながら、お子さんの宿題の応援をしてあげてください。

